

田原中部

●田原城跡(桜門)

基礎データ

【人口】6,880人(H21.1.31現在)
 【世帯】2,505世帯(H21.1.31現在)
 【面積】約319ha
 【公共施設】田原市役所・田原市博物館・中央図書館・
 田原文化会館・田原市総合体育館・田原まつり会館
 【史跡・文化財】田原城跡・華山神社・報民倉
 【主な産業】商業

校区の概要

田原中部校区は、大きく分けて「巴江町内会」「萱町」「本町」「新町」の4地区からなっています。市内20校区の中で最も面積が小さい校区ですが、人口は最も多い校区です。古くから田原市の歴史・文化・経済の中心地として栄えてきました。田原藩の繁栄に貢献した渡辺華山は、田原史の中で最も重要な偉人であることは、皆さんご存じのとおりです。



●渡辺華山像(池ノ原公園)

田原城周辺

文明12年(1480年)ごろ築城された田原城。長い歴史を経て、現在は石垣や堀、土塁が残っており、桜門と二ノ丸櫓が復元されています。田原市博物館では、渡辺華山や田原藩の歴史を知ることができます。また、田原城跡周辺の散策は、城下町(おむき)の趣にあふれ、桜の咲く春(ふぜい)の風情は見事です。

田原祭り

「からくり人形」を載せた山車で知られている「田原祭り」。街を練り歩く萱町・本町・新町の豪華な山車は、市の有形民俗文化財にも指定されています。子どもが手踊りを舞う夜山車や、打ち上げ・手筒・大筒・仕掛け花火も披露され、毎年多くの人でにぎわいます。

●山車3台の集合



はなとき通り

おしゃれな街並みの「はなとき通り」では、夜店やイルミネーションのライトアップなど、さまざまなイベントが開催され、楽しみながら散策することができます。



●はなとき通りのイルミネーション

セントファーレ

中心市街地にある複合商業施設セントファーレは、にぎわいの拠点となっており、毎日多くの買い物客やスポーツジムの会員が訪れています。

●セントファーレ



に・七の市

「2」と「7」がつく日に開かれることから、「二・七の市」と呼ばれる朝市です。早朝から、地元で採れた新鮮な野菜や切り花などが販売されています。

(文:田原中部校区)

●二・七の市

